PanaX EX Commander
クイックスタートガイド

Version : 2.00

2015年7月

パナソニック セミコンダクターソリューションズ株式会社

※本書に記載の内容は、改良などのために予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。

目次

- 目次
  - 本書の目的
  - PanaX EX Commander 起動方法
  - PanaX EX Commander 設定方法
  - PanaX EX Commander 書込み方法
  - PanaX EX Commander 設定保存方法
  - PanaX EX Commander 設定読込み方法
  - PanaX EX Commander バージョン確認方法
  - PanaX EX Commander ヘルプ参照方法
  - PanaX EX Commander スタンドアロン設定登録方法
  - PanaX EX2 スタンドアロン操作方法
  - PanaX EX2 スタンドアロン操作方法 (Auto start mode)
  - PanaX SP スタンドアロン操作方法
  - PanaX EX2 リモート制御設定方法
  - PanaX EX Commander ギャングプログラマモード使用方法
  - サポート

本書の目的

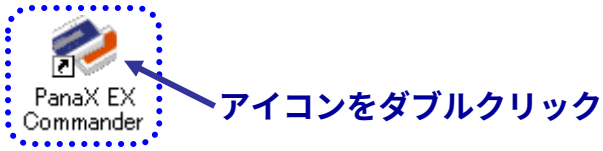
- 本書の目的
  - PanaX EX Commander の基本的な使用方法について説明します。

※ 使用方法詳細については「PanaX EX Commander 取扱説明書」をご参照ください。
※ GUI画面は PanaX EX Commander のバージョンにより多少の相違があります。

PanaX EX Commander 起動方法

※ PanaX EX Commander 起動オプションについては、取扱説明書「3.5 起動オプション」をご参照ください。

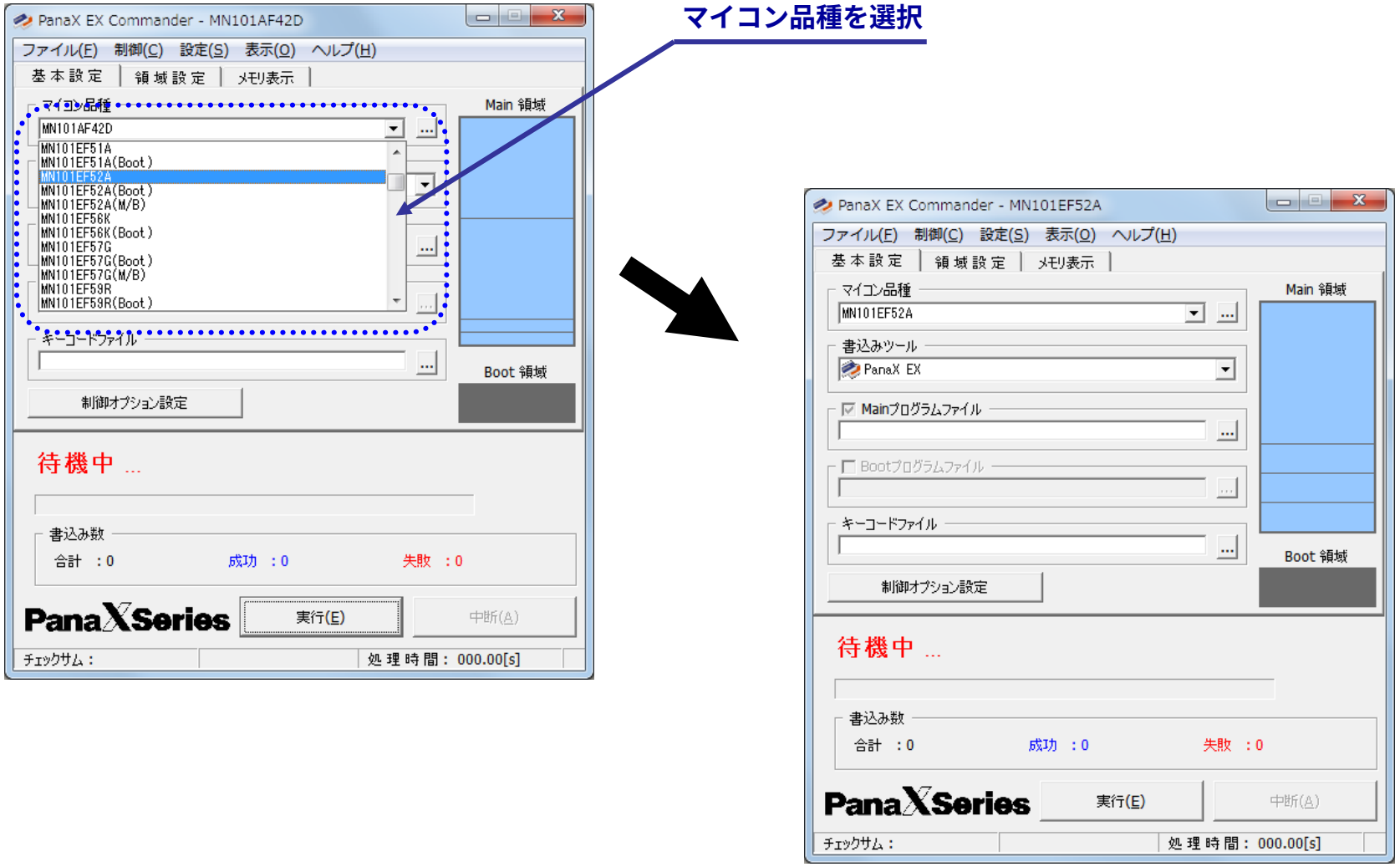
(1) PanaX EX Commander アイコンをダブルクリックし、PanaX EX Commanderを起動します。



(2) PanaX EX Commanderが正常に起動すると、下記のウィンドウが表示されます。

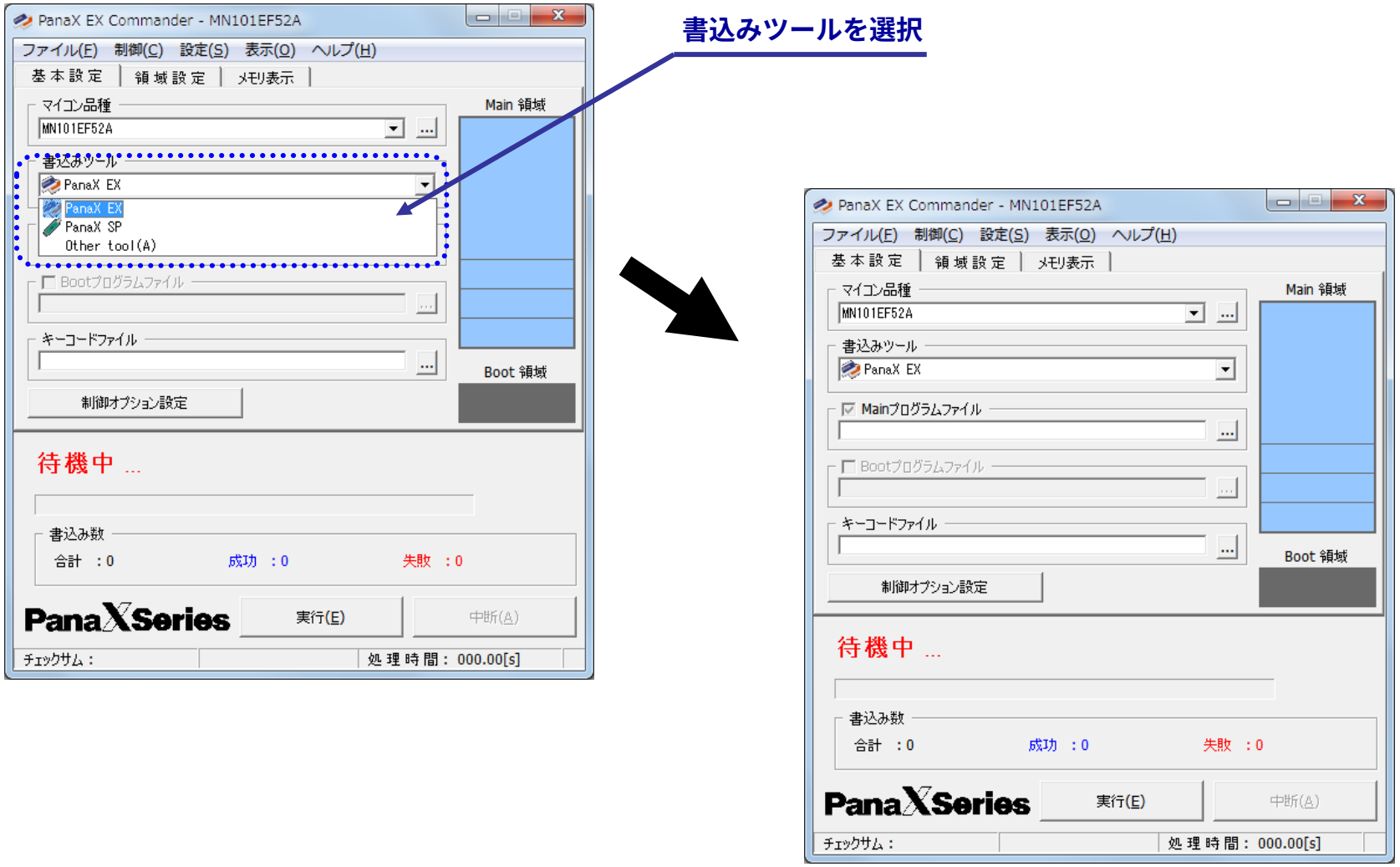
PanaX EX Commander 設定方法 (1/4)

(1) お使いになるマイコン品種をドロップダウンリストから選択します。
<...> ボタンから検索(部分一致)もできます。



PanaX EX Commander 設定方法 (2/4)

(2) お使いになる書込みツールをドロップダウンリストから選択します。
選択されたマイコン品種に対応していない書込みツールは表示されません。



PanaX EX Commander 設定方法 (3/4)

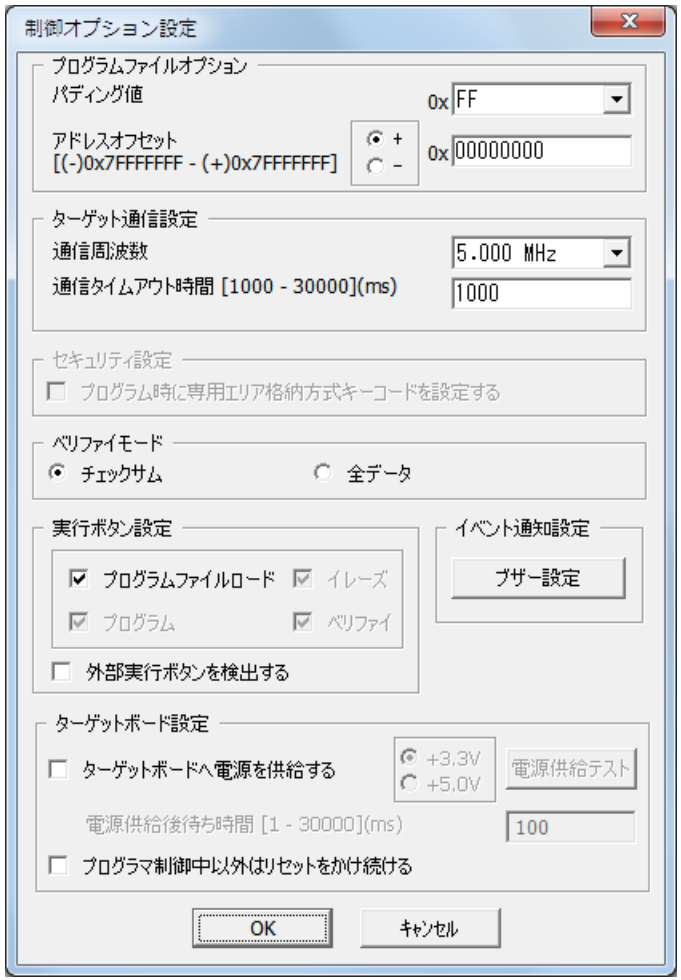
(3) プログラムファイルを設定します。
(ファイルのドラッグ＆ドロップでも設定できます)

<...> ボタンをクリックしてファイルを選択

PanaX EX Commander 設定方法 (4/4)

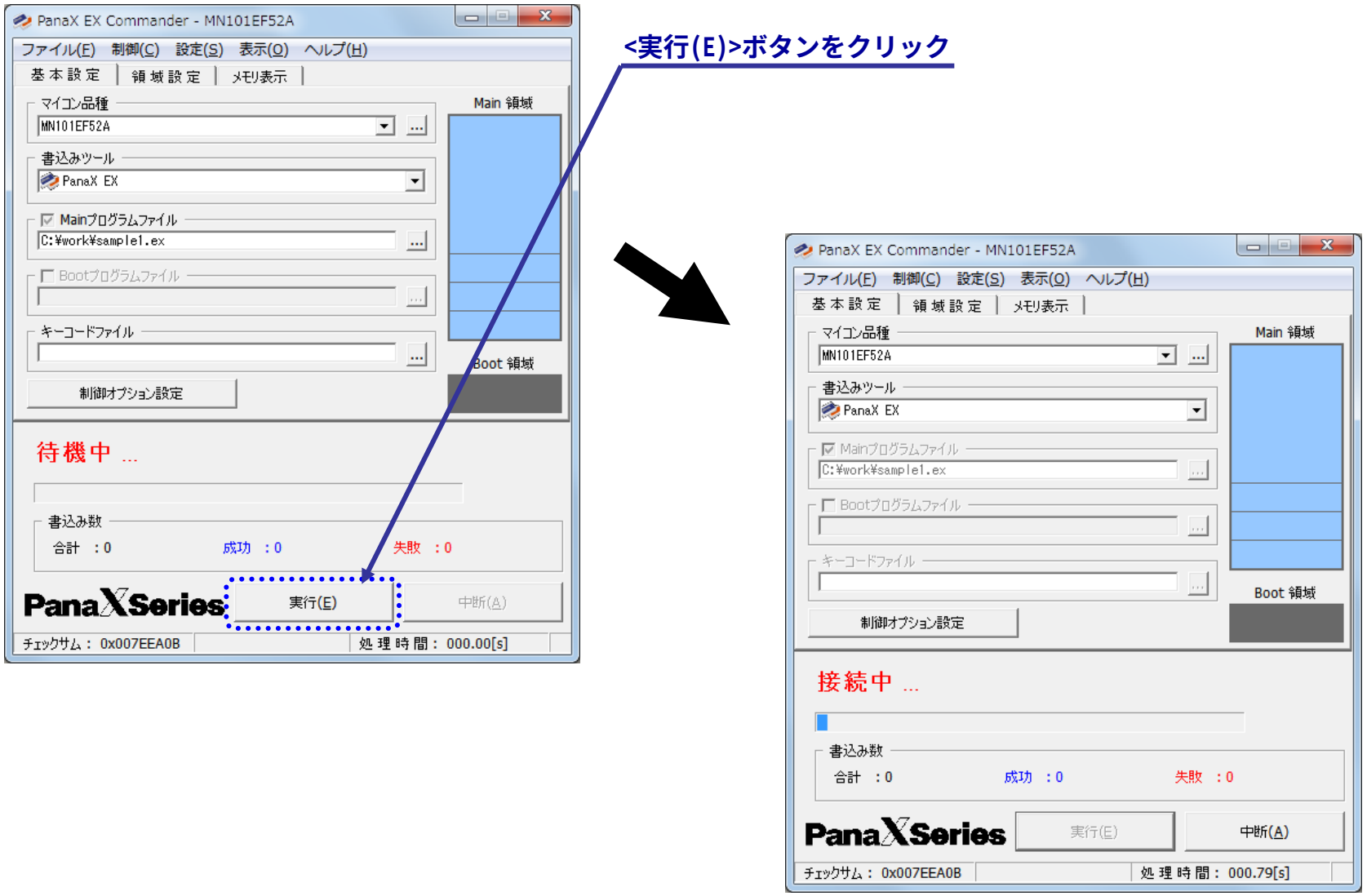
※ 制御オプション設定詳細については、取扱説明書「3.1.1.3 設定」の「制御オプション設定」をご参照ください。

(4) 必要に応じてメニュー [設定(S)]-[制御オプション設定...(C)] から詳細オプションを設定します。



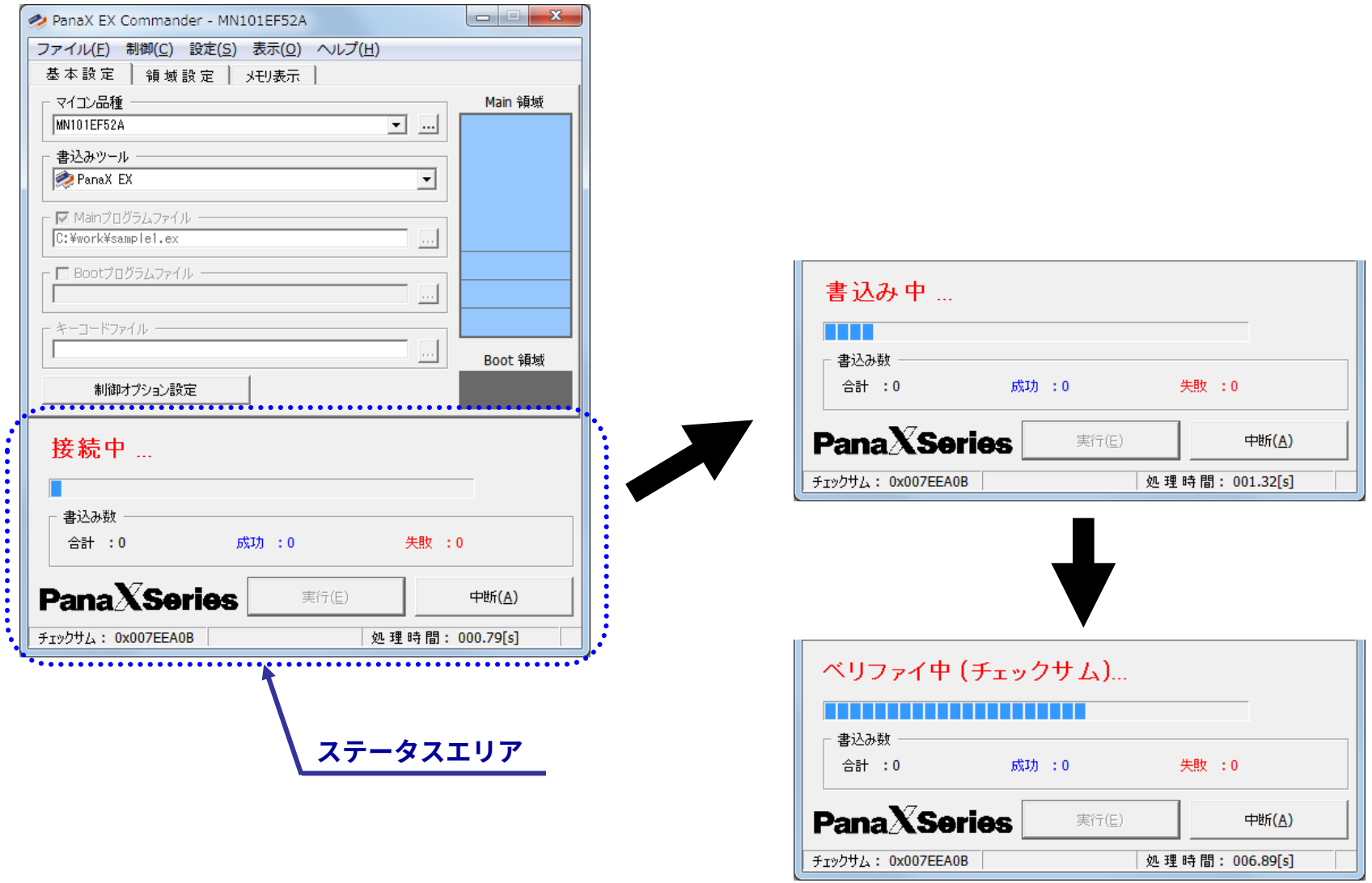
PanaX EX Commander 書込み方法 (1/3)

(1) <実行(E)> ボタンをクリックすると書込みを開始します。



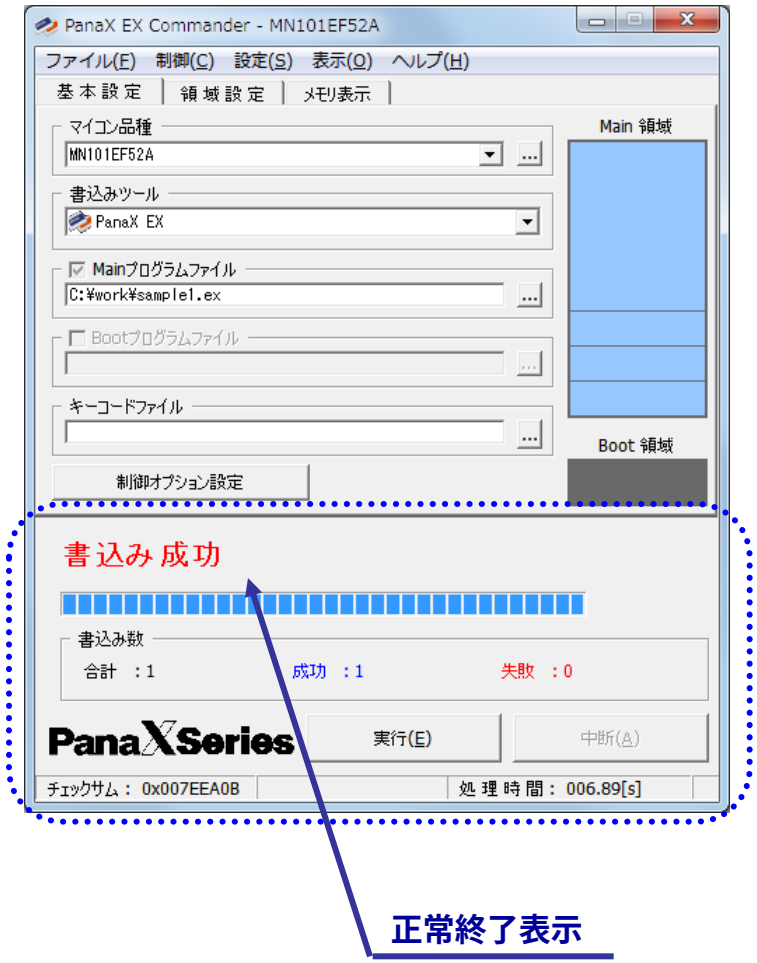
PanaX EX Commander 書込み方法 (2/3)

(2) 書込み中はステータスエリアの表示が「接続中」→「書込み中」→「ベリファイ中」と変化します。



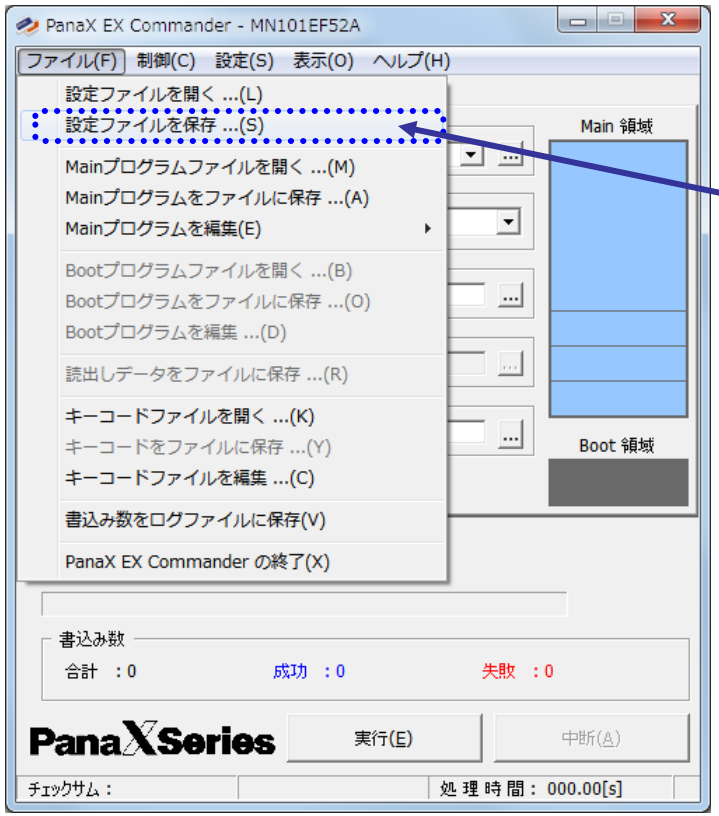
PanaX EX Commander 書込み方法 (3/3)

(3) 完了するとステータスエリアに結果が表示されます。

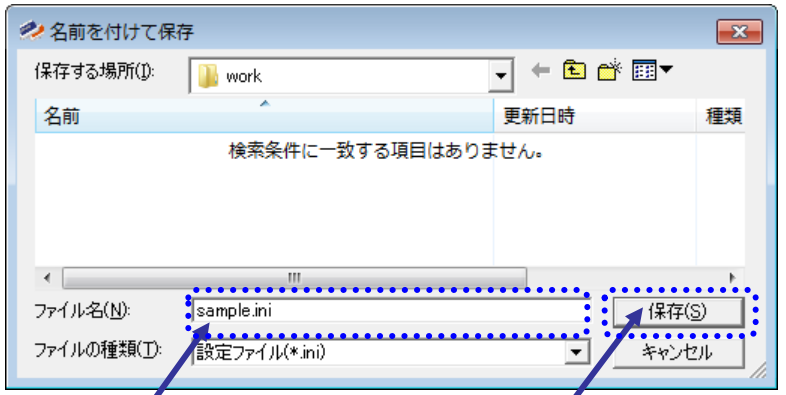


PanaX EX Commander 設定保存方法

(1) メニュー［ファイル(F)］-［設定ファイルを保存...(S)］を選択します。



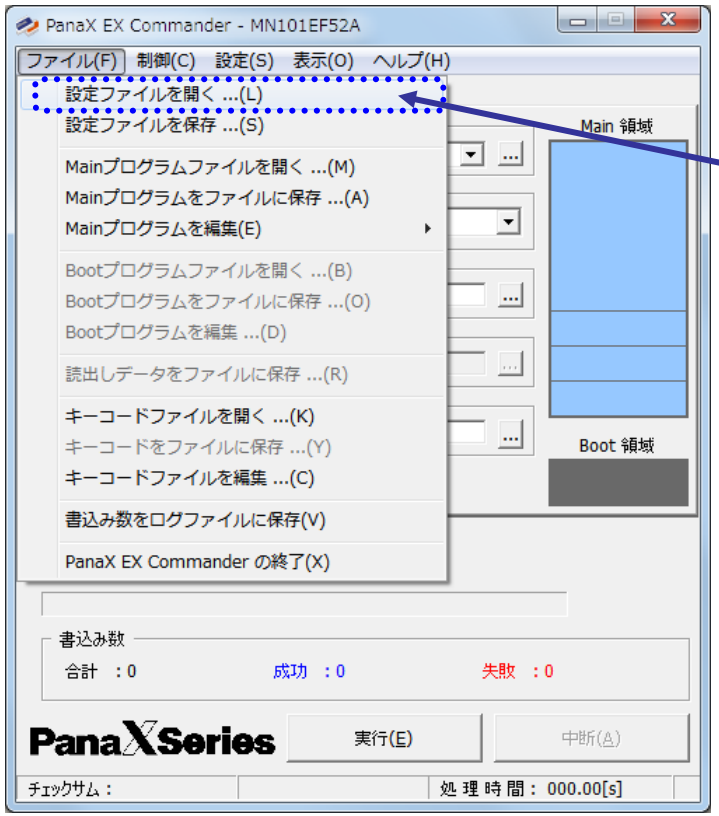
［設定ファイルを保存...(S)］を選択し、
設定ファイル名を指定して保存



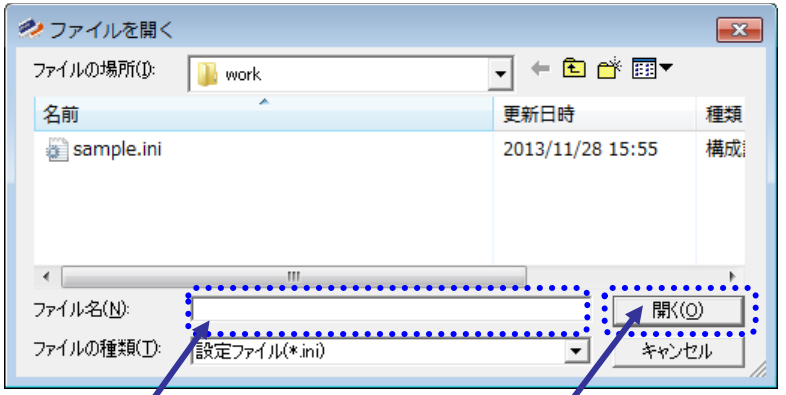
設定ファイル名を入力して<保存(S)>ボタンをクリック

PanaX EX Commander 設定読込み方法

(1) メニュー［ファイル(F)］-［設定ファイルを開く...(L)］を選択します。



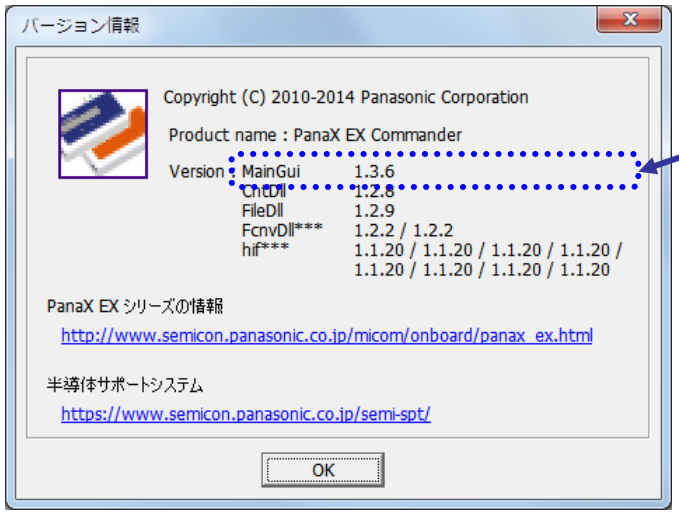
［設定ファイルを開く...(L)］を選択し、
設定ファイルを選択して開く



設定ファイルを選択して<開く(0)>ボタンをクリック

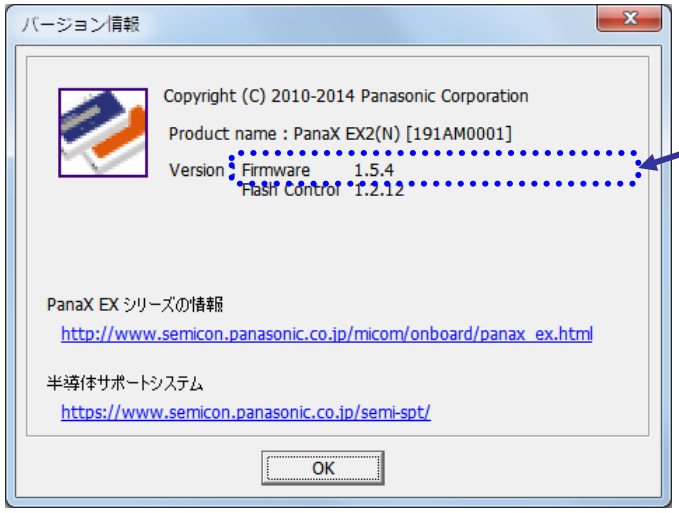
PanaX EX Commander バージョン確認方法

(1) メニュー [ヘルプ(H)]-[PanaX EX Commander バージョン...(V)] を選択します。



PanaX EX Commander バージョン

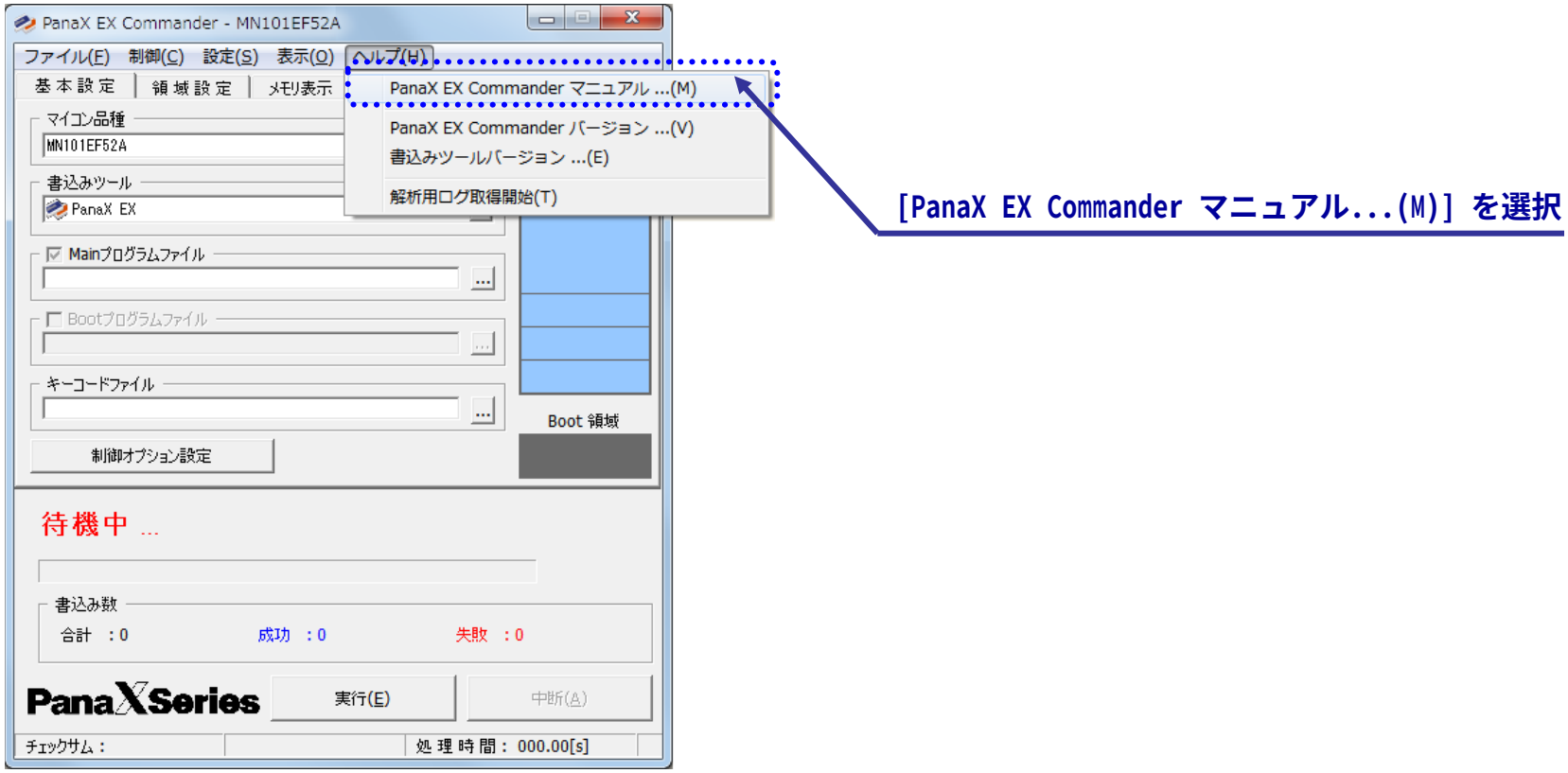
(2) メニュー [ヘルプ(H)]-[書込みツールバージョン...(E)] を選択します。



書込みツールバージョン

PanaX EX Commander ヘルプ参照方法

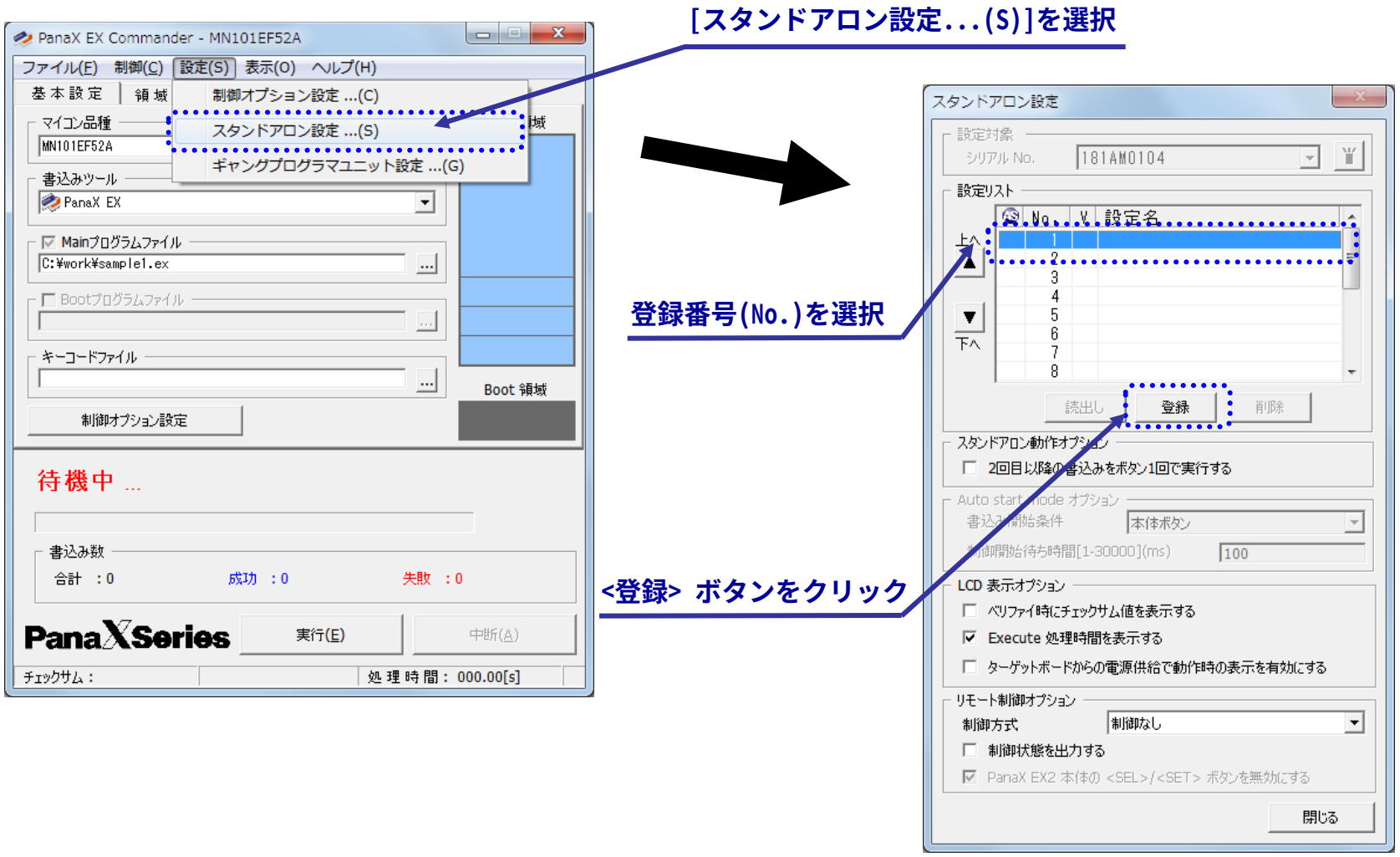
(1) メニュー [ヘルプ(H)]-[PanaX EX Commander マニュアル...(M)] を選択します。
PanaX EX Commander 取扱説明書(PDF 形式)が開きます。



PanaX EX Commander スタンドアロン設定登録方法 (1/4)

※ スタンドアロン設定詳細については、取扱説明書「3.1.1.3 設定」の「スタンドアロン設定」をご参照ください。

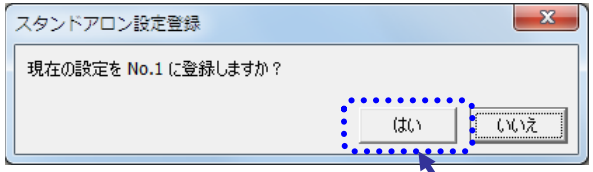
(1) 本書「PanaX EX Commander 設定方法」を参考に書込み設定します。
(2) メニュー [設定(S)]-[スタンドアロン設定...(S)] を選択します。
(3) 登録番号(No.)の行を選択し、<登録> ボタンをクリックします。

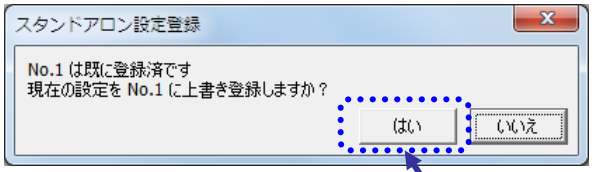


PanaX EX Commander スタンドアロン設定登録方法 (2/4)

※ スタンドアロン設定詳細については、取扱説明書「3.1.1.3 設定」の「スタンドアロン設定」をご参照ください。

(4) 登録確認表示されますので、<はい>ボタンをクリックします。

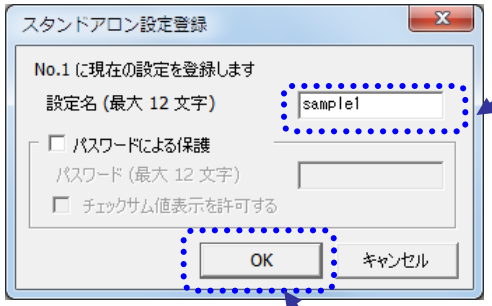




<はいボタンをクリック

<はいボタンをクリック

(5) [設定名]を入力して <OK> ボタンをクリックします。
設定名は、スタンドアロン設定ダイアログボックスの登録一覧や、PanaX EX2 のスタンドアロン操作時の [Select Setting] メニューで表示されます。



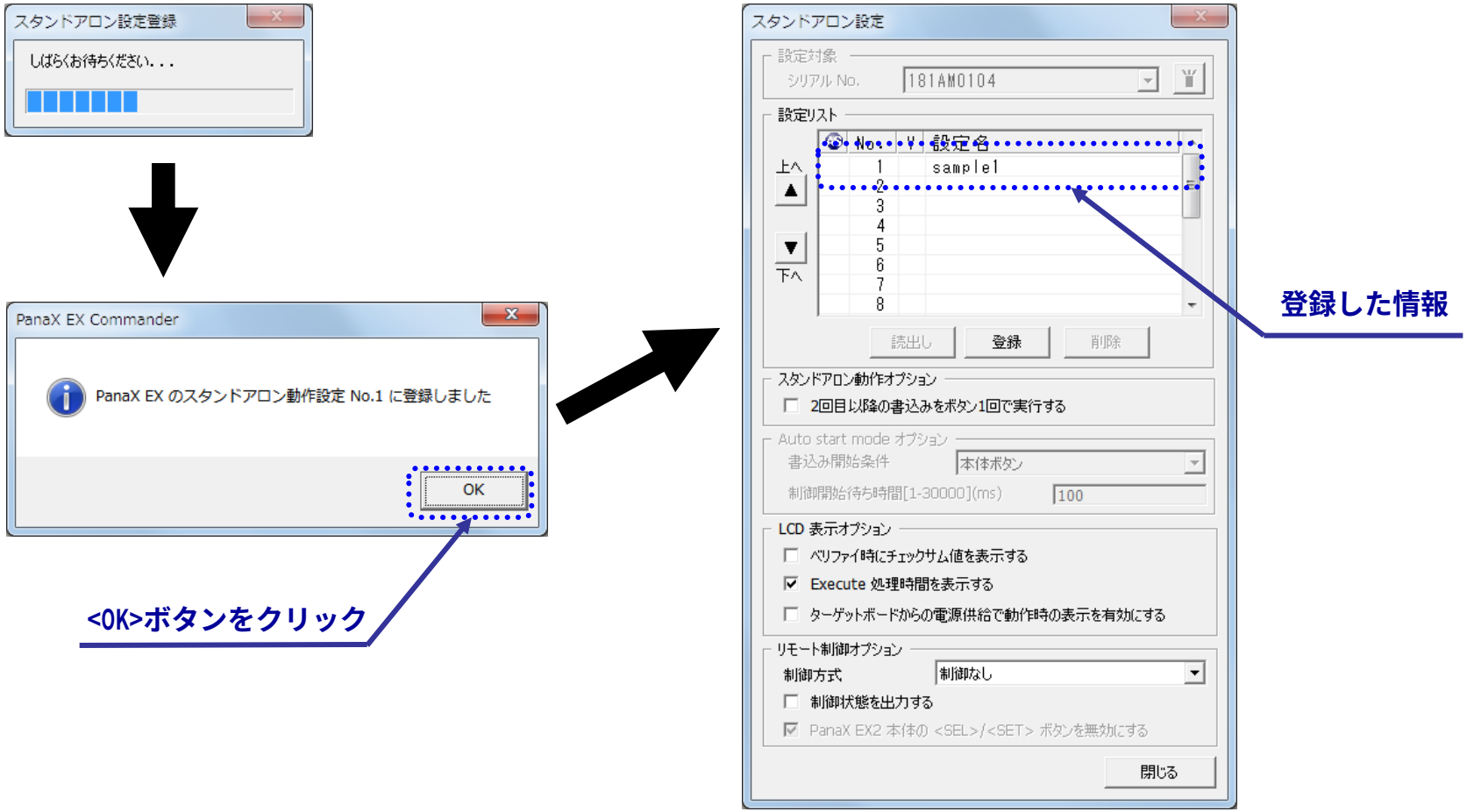
「設定名」を入力

<OK>ボタンをクリック

PanaX EX Commander スタンドアロン設定登録方法 (3/4)

※ スタンドアロン設定詳細については、取扱説明書「3.1.1.3 設定」の「スタンドアロン設定」をご参照ください。

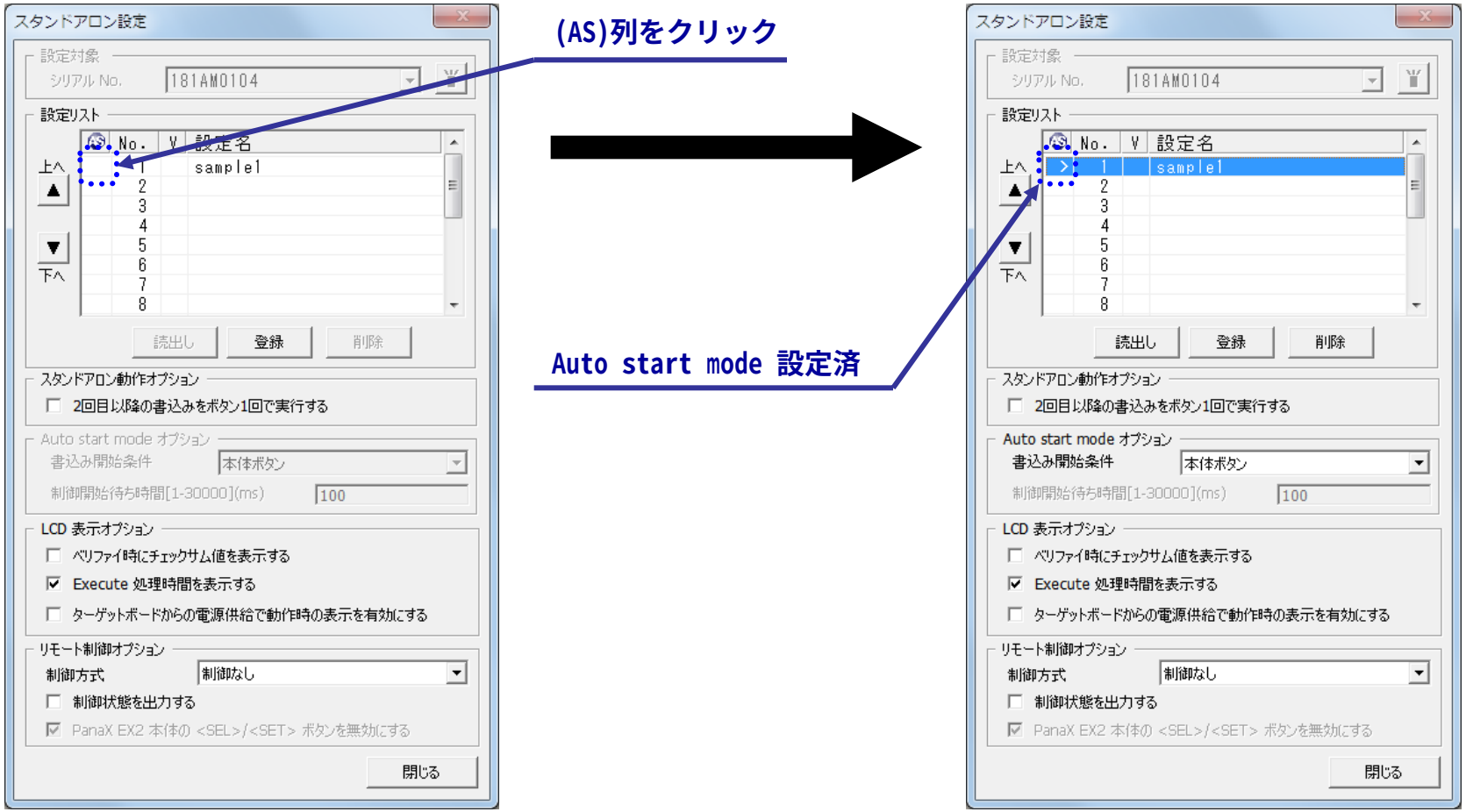
(6) 設定登録が完了すると下記ダイアログボックスが表示されますので、<OK>ボタンをクリックします。
スタンドアロン設定ダイアログボックスの表示が更新されます。



PanaX EX Commander スタンドアロン設定登録方法 (4/4)

※ スタンドアロン設定詳細については、取扱説明書「3.1.1.3 設定」の「スタンドアロン設定」をご参照ください。

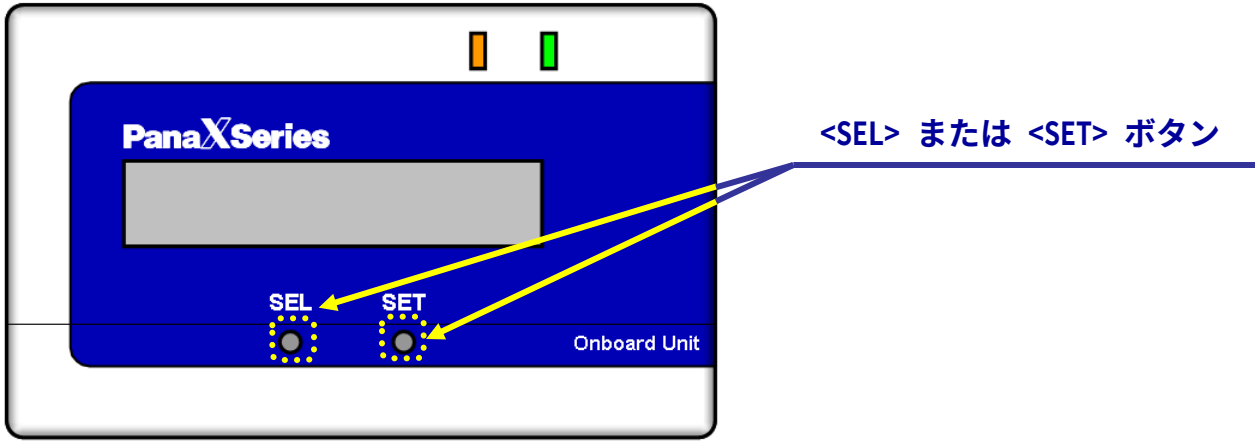
(7) Auto start mode 設定、解除を行う場合は (AS) 列をクリックします。
Auto start mode 設定すると、書込みツールは指定したスタンドアロン設定を選択した状態で起動し、ボタン1回で書込み開始できます。



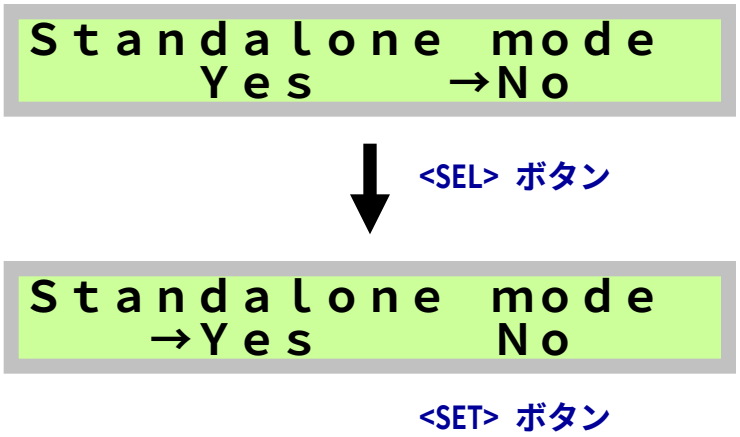
PanaX EX2 スタンドアロン操作方法 (1/3)

※ PanaX EX2 スタンドアロン操作詳細については、取扱説明書「3.6 PanaX EX2 スタンドアロン操作」をご参照ください。

(1) PanaX EX2 ユニットの電源を投入し、<SEL> または <SET> ボタンを押します。



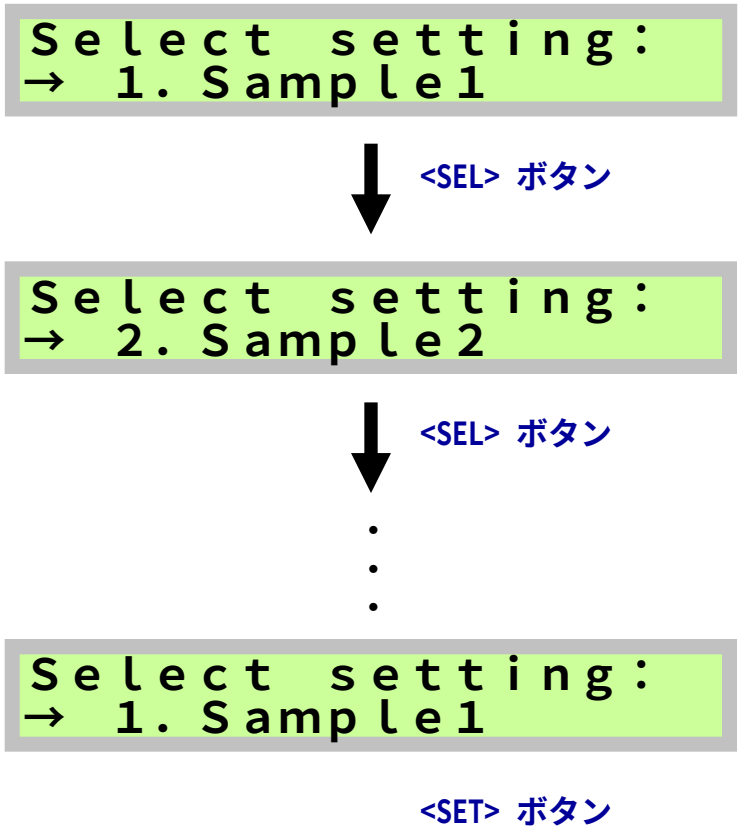
(2) Standalone mode メニューで Yes を選択して <SET> ボタンを押します。



PanaX EX2 スタンドアロン操作方法 (2/3)

※ PanaX EX2 スタンドアロン操作詳細については、取扱説明書「3.6 PanaX EX2 スタンドアロン操作」をご参照ください。

(3) Select setting メニューでスタンドアロン設定を選択して <SET> ボタンを押します。



PanaX EX2 スタンドアロン操作方法 (3/3)

※ PanaX EX2 スタンドアロン操作詳細については、取扱説明書「3.6 PanaX EX2 スタンドアロン操作」をご参照ください。

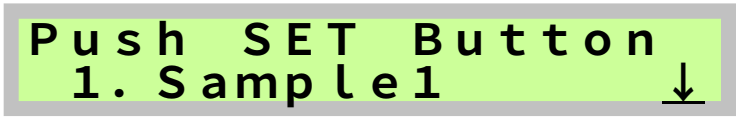
(4) Execute メニューで Yes を選択して <SET> ボタンを押すと書込みを開始します。

(5) 完了すると LCD に結果が表示されます。
<SET> ボタンを押すと (4) Execute メニューに戻ります。

PanaX EX2 スタンドアロン操作方法 (Auto start mode)

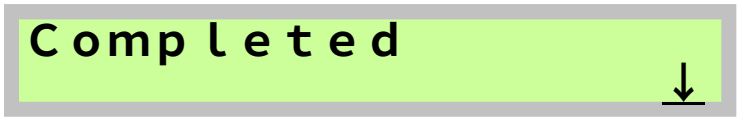
※ PanaX EX2 スタンドアロン操作詳細については、取扱説明書「3.6 PanaX EX2 スタンドアロン操作」をご参照ください。

(1) PanaX EX2 ユニットの電源を投入し、「Push SET Button」表示されるまで待ちます。
(2) <SET> ボタンを押すと書込みを開始します。

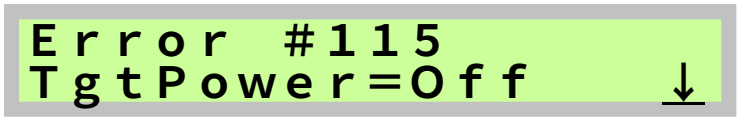


<SEL> ボタン

(3) 完了すると LCD に結果が表示されます。
<SET> ボタンを押すと、(1)「Push SET Button」表示に戻ります。



<SET> ボタン

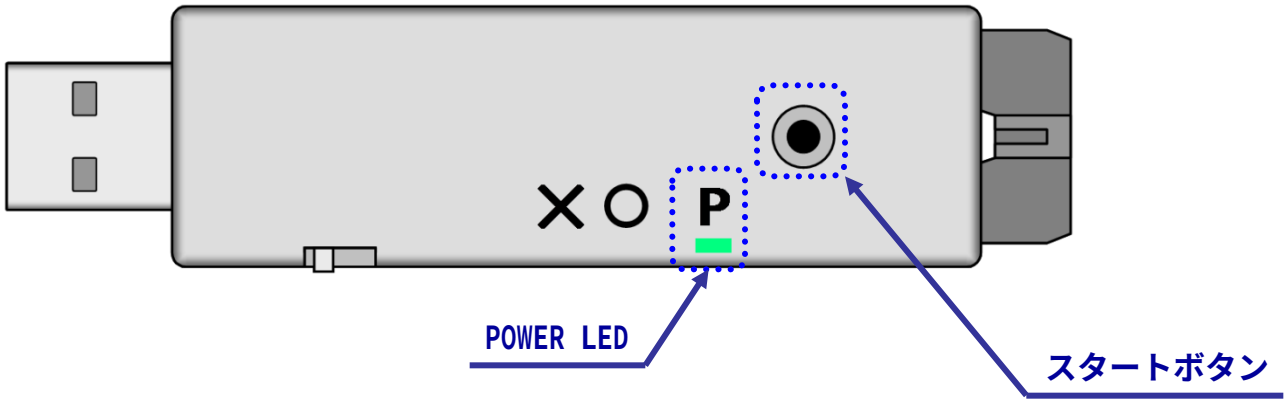


<SET> ボタン

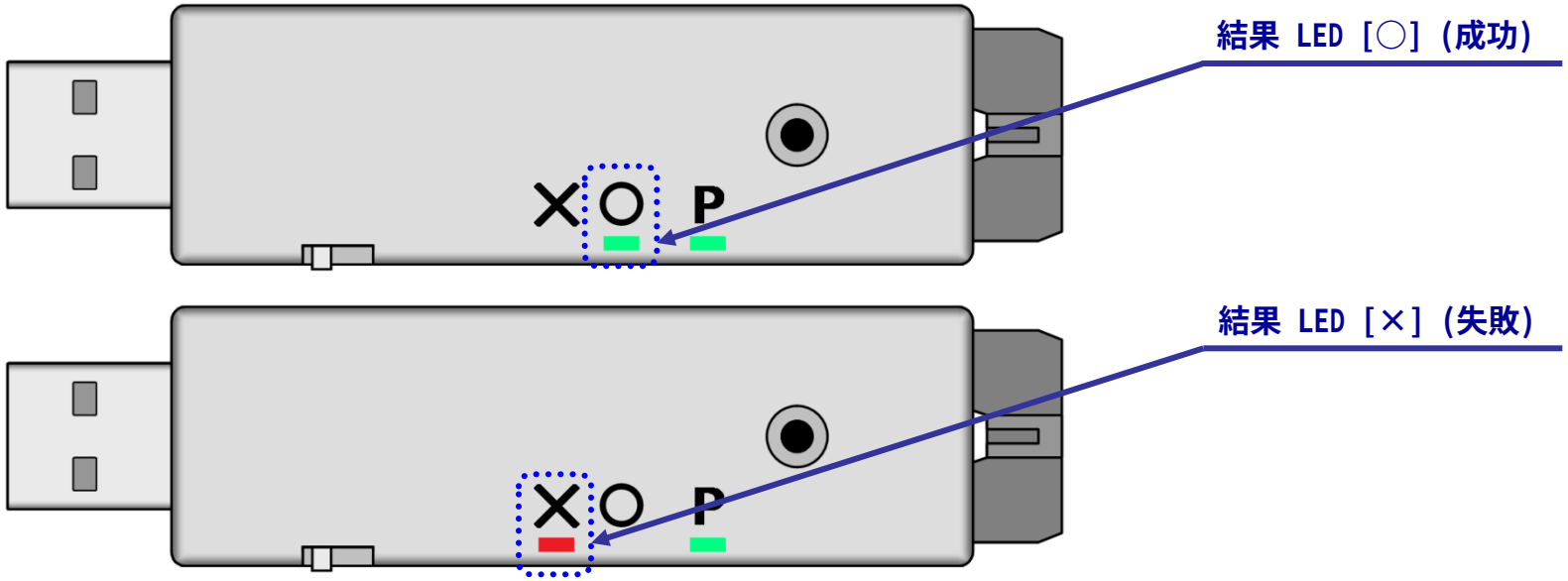
PanaX SP スタンドアロン操作方法

※ PanaX SP スタンドアロン操作詳細については、取扱説明書「3.7 PanaX SP スタンドアロン操作」をご参照ください。

(1) POWER LED が点灯している状態で、スタートボタンを押すと書込みを開始します。
書き込み中は POWER LED が点滅します。



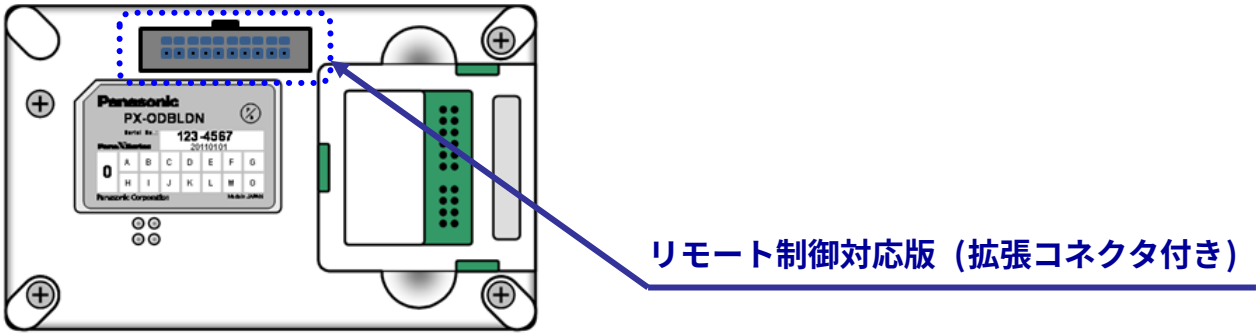
(2) 完了すると結果 LED に結果が表示されます。

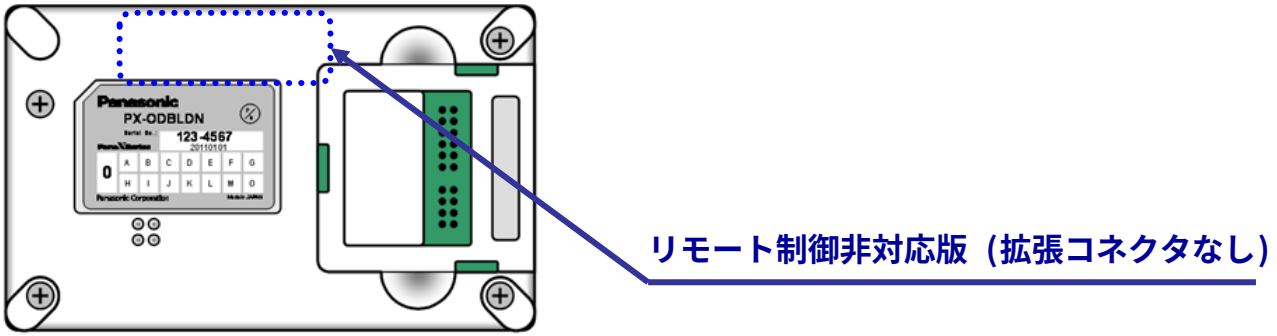


PanaX EX2 リモート制御設定方法 (1/3)

※ PanaX EX2 リモート制御詳細については、取扱説明書「3.8 PanaX EX2 リモート制御」をご参照ください。

- PanaX EX2 リモート制御機能をお使いいただくには、リモート制御に対応した PanaX EX2 が必要です。
- リモート制御に対応した PanaX EX2 をご希望の場合は、購入時にオプション指定してください。
- 既にお持ちの PanaX EX2 のリモート制御対応をご希望の場合は、巻末のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

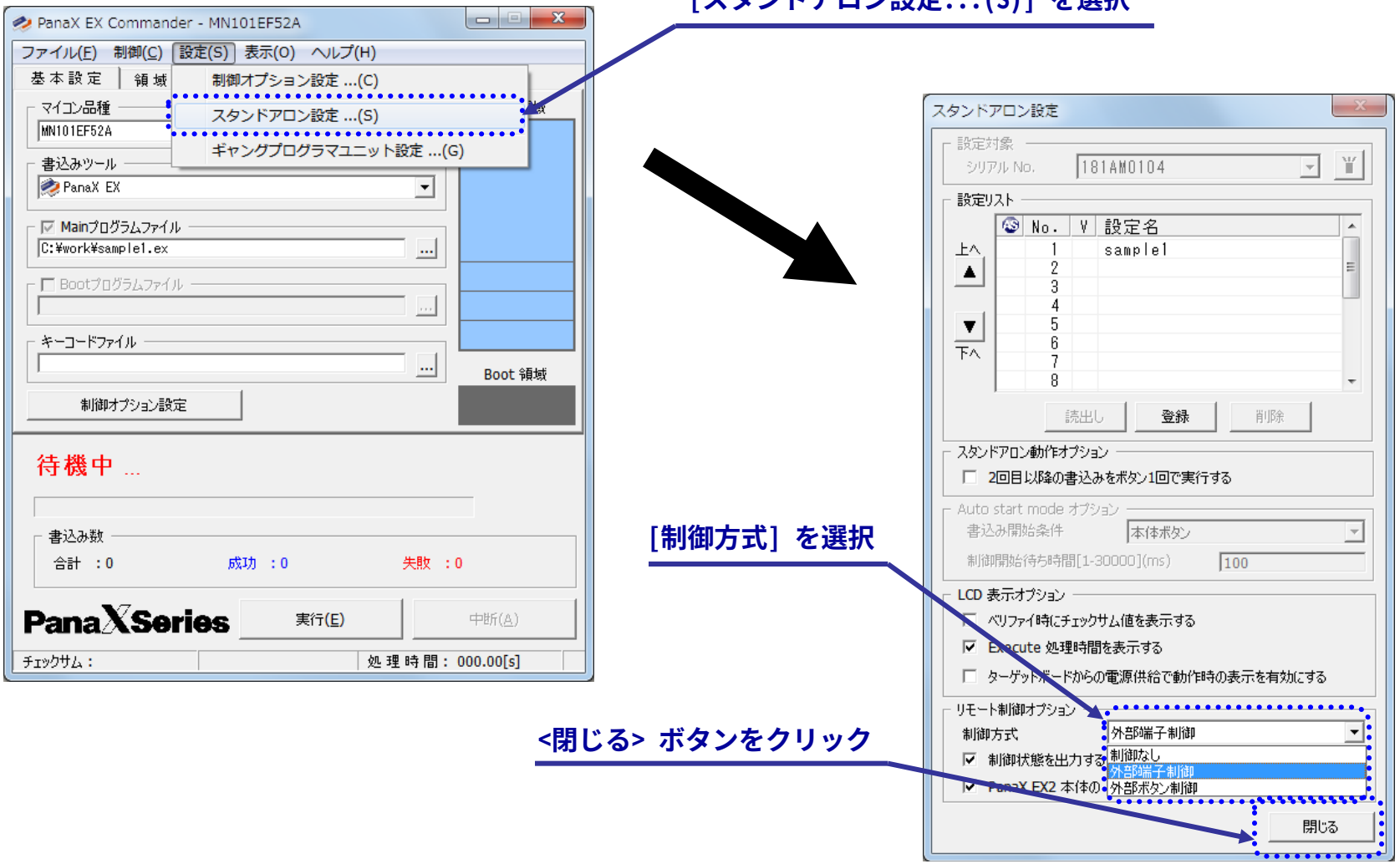




PanaX EX2 リモート制御設定方法 (2/3)

※ PanaX EX2 リモート制御詳細については、取扱説明書「3.8 PanaX EX2 リモート制御」をご参照ください。

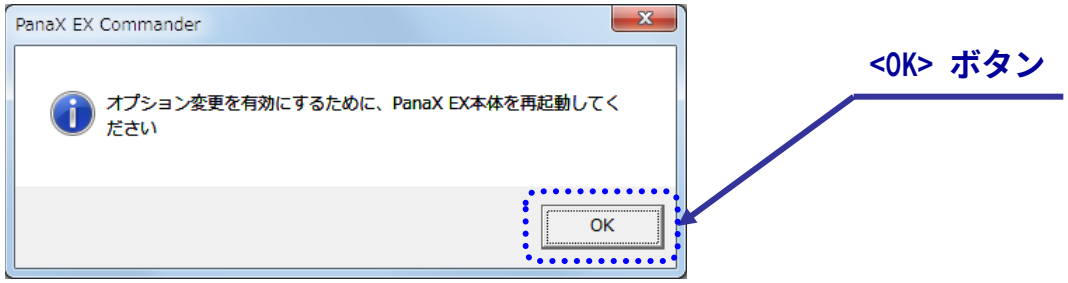
(1) メニュー [設定(S)]-[スタンドアロン設定...(S)] を選択します。
(2) [リモート制御オプション」の [制御方式] を設定して <閉じる> ボタンをクリックします。



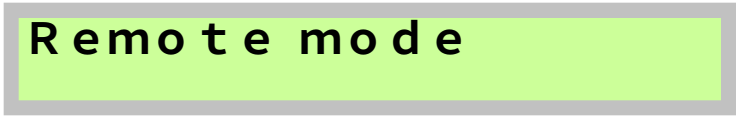
PanaX EX2 リモート制御設定方法 (3/3)

※ PanaX EX2 リモート制御詳細については、取扱説明書「3.8 PanaX EX2 リモート制御」をご参照ください。

(3) <OK> ボタンをクリックし、PanaX EX2を再起動すると設定が有効になります。
一度 USB コネクタを抜いて、再接続してください。



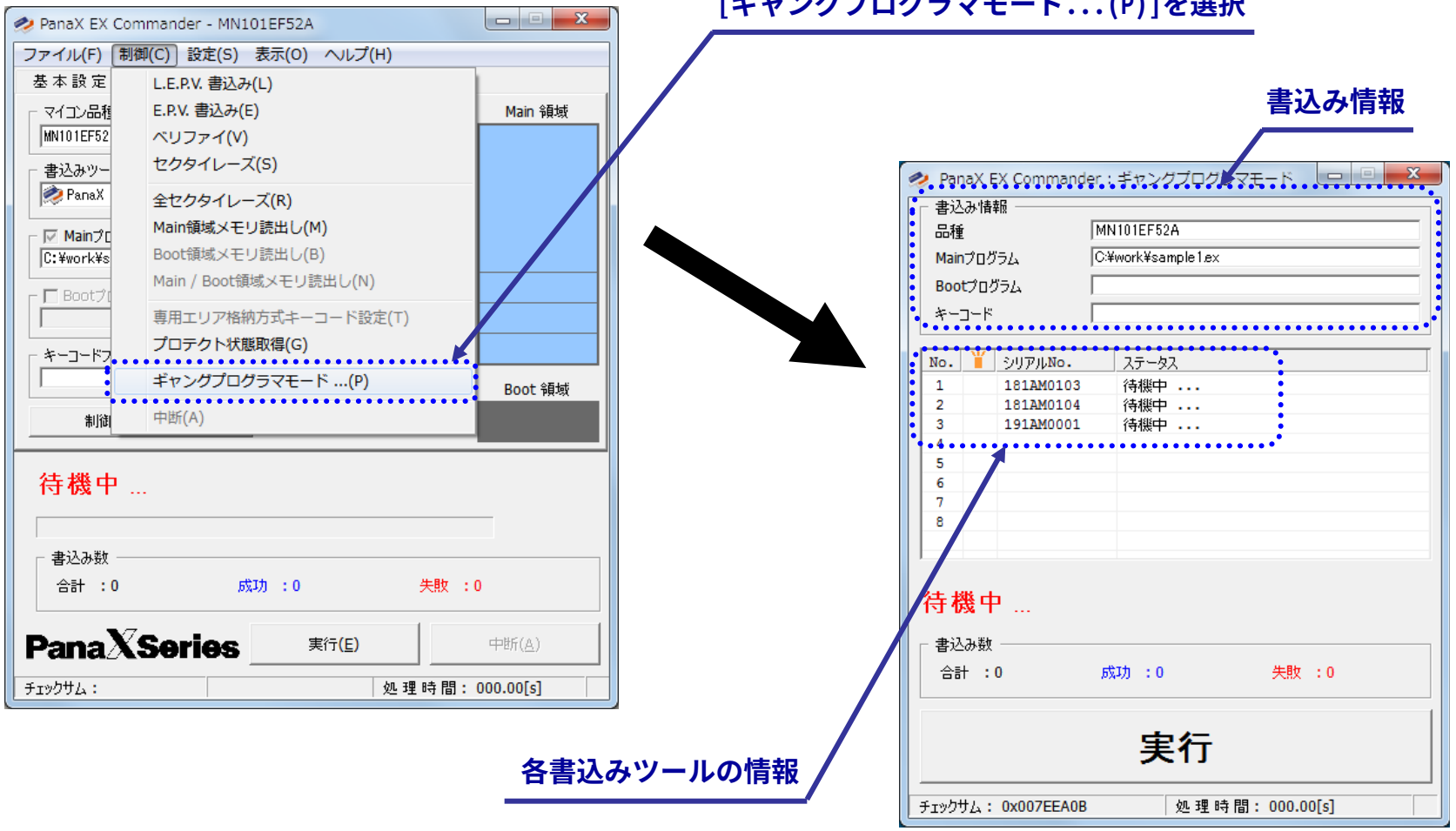
(4) LCD に「Remote mode」と表示され、PanaX EX2 をリモート制御できます。



PanaX EX Commander ギャングプログラマモード使用方法 (1/2)

※ ギャングプログラマモード詳細については、取扱説明書「3.4 ギャングプログラマモード」をご参照ください。

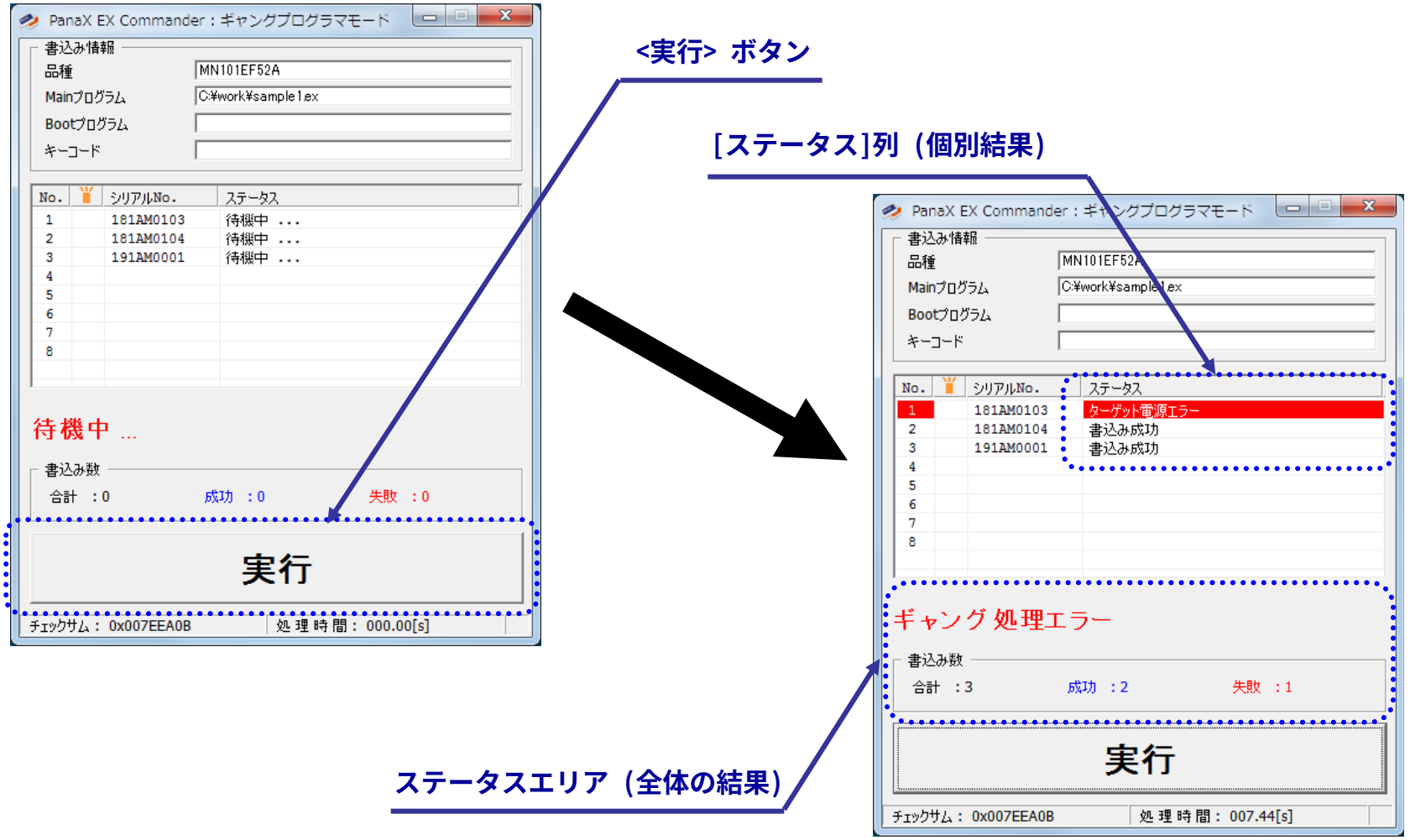
(1) 本書「PanaX EX Commander 設定方法」を参考に書込み設定します。
(2) メニュー [制御(S)]-[ギャングプログラマモード...(P)] を選択します。
(3) [ギャングプログラマモード] ダイアログに、書込み情報と書込みツール個別情報が表示されます。
書込みツールは接続中のものが検索されます。



PanaX EX Commander ギャングプログラマモード使用方法 (2/2)

※ ギャングプログラマモード詳細については、取扱説明書「3.4 ギャングプログラマモード」をご参照ください。

(4) <実行(E)> ボタンをクリックすると全ての書込みツールが書込みを開始します。
(5) 完了すると個別情報エリアのステータス列に個別の書込み結果、ステータスエリアに全体の書込み結果が表示されます。



サポート

- PanaX EX Commander、PanaX EX シリーズ、PanaX SP に関する情報や関連ファイルの入手については、下記をご参照ください。
  - 半導体サポートシステム (ユーザ登録が必要です)
    https://www.semicon.panasonic.co.jp/semi-spt/general/
  - パナソニック マイコン技術サポート
    http://www.semicon.panasonic.co.jp/micom/support.html

- PanaX EX Commander 使用方法の詳細については、「PanaX EX Commander 取扱説明書」をご参照ください。
  「PanaX EX Commander 取扱説明書」の最新版は以下よりダウンロードできます。
  https://www.semicon.panasonic.co.jp/semi-spt/?action=CzrINJzgmM5FcRbfU4BwtpzsvbgCZWChikHWykudKX8QuiTgz%2FVEeRUGC24SZ9%2BdTgADsAWyLM8gXgbDtqHJpLp4dzRaMLrUgyl%2B8Q%2FrkvI%3D

- ソフトウェアは最新のバージョンをご使用ください。
  最新のソフトウェアは以下よりダウンロードできます。
  https://www.semicon.panasonic.co.jp/semi-spt/?action=rQK0INLj3fV3Yuwp0ot6mJzsvbgCZWChikHWykudKX8QuiTgz%2FVEeRUGC24SZ9%2BdTgADsAWyLM8gXgbDtqHJpLp4dzRaMLrUgyl%2B8Q%2FrkvI%3D

- その他ご不明な点は、半導体サポートシステム [ソフトウェア開発環境]-[お問い合わせ] よりお問い合わせください。